



学 校 だ よ り

学校教育目標

学びあい 認めあい 支えあい 夢をはぐくむ あいざわっ子

こうちょう いずみ たろう

校長 泉 太郎

一人一人のペースを見守りながら

令和8年度も早7月を迎えます。先日の台風6号接近に伴う休校措置に際しましては、突然の措置にもかかわらず、ご理解・ご協力をいただきありがとうございました。その後も梅雨の時期らしい不安定な天候が続いていますが、1年生、2年生が植えたアサガオや野菜の苗がすくすくと成長したり、水泳学習がスタートしたりと夏の到来も感じます。入学時は不安そうな表情をしていた1年生も、朝校門に立っていると「校長先生おはようございます」と元気に挨拶をしてくれます。また、学習にも興味関心を持ち、楽しそうに様々な活動に取り組んでいます。

少し前のことになります。職員室前できれいに咲いたあと花びらが落ちてしまったチューリップの中に、一輪だけ鮮やかに咲いている花が目に残りました。4・5組の子どもたちが、大切に育ててきたチューリップです。入学・進級して約3か月。多くの子どもたちは、新しい環境に少しずつ慣れ、日々の学習をはじめ様々な活動を通して成長の様子を感じさせてくれます。



一方で、まだまだ学年・学級、友達や担当に慣れず、不安や緊張を感じて過ごしている子どももいます。それが原因で学級でうまく活動できなかったり、学校に行くことを渋ったりすることもあります。実際、教室を回ると、まだまだ学級の中で落ちていて過ごせていない子どももいますし、朝、学校の門や教室に入るのに時間がかかってしまう子どももいます。しかし、同じ日に一緒に植えたチューリップの球根でも、ほかの花よりも遅く咲き、他の花が散ってしまってもきれいに咲く花があるように、子どもたちも少し周囲のペースから遅れてしまったり、慣れるのに時間がかかったりしても、少しずつできるようになり、慣れていくものです。ともするとわたしたち大人は、子どもたちの様子について、周りの子どもたちと比較してしまいがちですが、学校も家庭もゆとりをもって子どもたちを見守ることも大切だと感じます。保護者の皆様には、お子さんを見守る中で気になるところがありましたら、学年担当や児童支援専任教諭にご相談ください。ご家庭と共通理解を図り、お子さんの支援・指導にいかしていきます。

7月21日から8月26日までは夏季休業となり、子どもたちは家庭・地域で過ごす時間が長くなります。長期の休業をいかし有意義に過ごしてほしいと思います。また、この4カ月の心身の疲れをとる機会であってほしいとも思います。今年の夏も厳しい暑さが予想されます。保護者の皆様には、子どもたちが健康・安全にこの期間を過ごし、夏休み明けの学校生活を元気に迎えられるよう、引き続きお子様の健康管理にご協力をお願いいたします。

